西幼だより

【教育目標】
しなやかに
たくましく

第６号　令和５年１０月１１日
新潟市立西幼稚園

（西幼稚園 HP）

安心できる生活の中で

園長　大矢　晃子

西幼稚園は９月から満３歳児が入園して、お友達が増えました。少人数のよさや強みを保育に生かし、幼児期にふさわしい生活を大切に過ごしています。９月に保護者の皆様から、アンケートに回答していただきましたので、ご紹介します。

＜満３歳児ちゅうりっぷ組＞

○　お子さんは安心して園生活を過ごしていると思いますか。

（そう思う１００％）

- 園に行くのを楽しみにしている。
- 毎朝、園に早く行きたいようで、支度も忘れて玄関に真っ先に向かったり「幼稚園楽しい。」と教えてくれたりしています。

＜4歳児　さくら組＞

○　園の教育活動は、子どもの育ちにつながる経験になっていると思いますか。

（そう思う１００％）

- 種類問わず、色々な経験をすることで、「これやったことある！見たことある！」ということが増えて、自信につながっている気がします。
- 子どもの成長から、そう思う。

＜5歳児　はま組＞

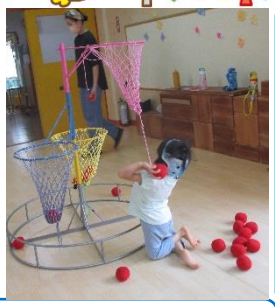
○　お子さんは、親しみをもって異年齢児との関わりを楽しんでいると思いますか。

（そう思う６０％　だいだいそう思う４０％）

- ちゅうりっぷ組さんの話を家に帰ってからもよくしてくれます。「とってもかわいいんだよ。」と言っています。幼稚園の先生にないりたいと言っています。
- 年齢にかかわらず、みんな仲良く遊んでいた。
- お友達の話を家でもしてくれる。ブロックの人形にみんなの名前をつけて楽しそうに遊んでいる。
- 小さい子がもし困っていることがあったら、手伝えると思います。
- 自分より年下の子が苦手だったが、最近ようやく慣れてきている様子で、一緒にお絵描きなどができるようになってきた。

ご意見の欄には、「日々、楽しんでいる姿を見て**安心**して預けることができています。これからも少人数ならではの経験を積んでいって欲しいと願っております。」「いつも先生方が優しく迎えてくださり、**安心**して預けることができます。」など書いていただきました。

子どもの主体性を育むためには、まず子どもにとって安心した生活でなければなりません。これからも、子どもも保護者の方も「安心」できる園生活であるよう努めてまいります。



１０月２１日（土）は「運動遊びの日」です。卒園した１年生も招待しています。西幼稚園のグラウンドで、みんなで楽しみましょう。

体を動かすことが心地よい季節になりました

いろいろ試して、考えて、工夫して遊んでいます。

「どうしたらいいかなぁ。」「あ！そうだ、いいこと考えた～。」

異年齢の友達とも、みんな仲良し。一緒に遊んで、食べて、寝て……。楽しいね。

今月のなかよしタイム

なかよしタイムは、月に１回、みんなで集まって楽しく過ごす会です。今月は、年長はま組さんが、クイズを考えてくれました。

みんなが楽しんでくれるように考えたり、わかるように話したりする経験にもなりました。

みんなの前で話すのは、ドキドキするけど、できるとうれしいね。

アイスちゃん（モルモット）のお誕生会をしました。

９月生まれのアイスちゃん。園にきて１年が経ちました。子どもたちもお世話が上手になり、みんなで可愛がっています。

みんなでアグリパークに行ってきました

親子でバスに乗って、アグリパークに行ってきました。牛さんの乳しぼり体験をしたり、アイスクリームを作って食べたりしてきました。